

学習講演会

iPS細胞・RNA研究で目指す 未来の科学と医療

日 時 2026年3月20日(金・祝)
10:15～12:00(受付 10:00～)

会 場 エル・おおさか 本館7階 708号室
(大阪府立労働センター)

対象者 患者ご本人およびそのご家族、
支援者、関係者の方

会場参加 定員 70名
オンライン参加 定員 70名
参加費 無料



京都大学iPS細胞研究所(CiRA)
東京大学定量生命科学研究所(IQB) 齊藤 博英 教授

みなさんは iPS 細胞や RNA の研究について、聞かれたことはあるでしょうか？ iPS 細胞は京都大学の中山博士らによって発見され、2012 年ノーベル賞を受賞されました。

また、今年や去年のノーベル賞のトピックスは RNA に関わるものでした。実際にこれから iPS 細胞や RNA は、私たちの健康や医療にどのように関わってくる可能性があるのでしょうか？

本講演では、私が研究者を目指したきっかけや、私が今取り組んでいる、RNA や次世代型 iPS 細胞を活用して、新たな生命科学や医学を開拓する取り組みについて紹介したいと思います。

●会場へのアクセス

エル・おおさか(大阪府立労働センター)
〔大阪市中央区北浜東3-14〕

京阪電鉄「天満橋駅」または
地下鉄谷町線「天満橋駅」下車 徒歩 10 分



申込み



申込用
Q R
コード

大阪難病相談支援センターのホームページ (<https://nanbyo.osaka/>) 内の参加申込フォームからお申し込みください。

*定員になり次第、締め切らせていただきます。

申込み期限 3月18日(水)

問い合わせ

参加申込フォームをご利用になれない方は、大阪難病相談支援センターまでご連絡ください。

📞 06-6115-7774 10:00～16:30 月～金(祝日除く)
✉️ inform@nanbyo.osaka

